令和元年6月市議会 建設水道委員会資料

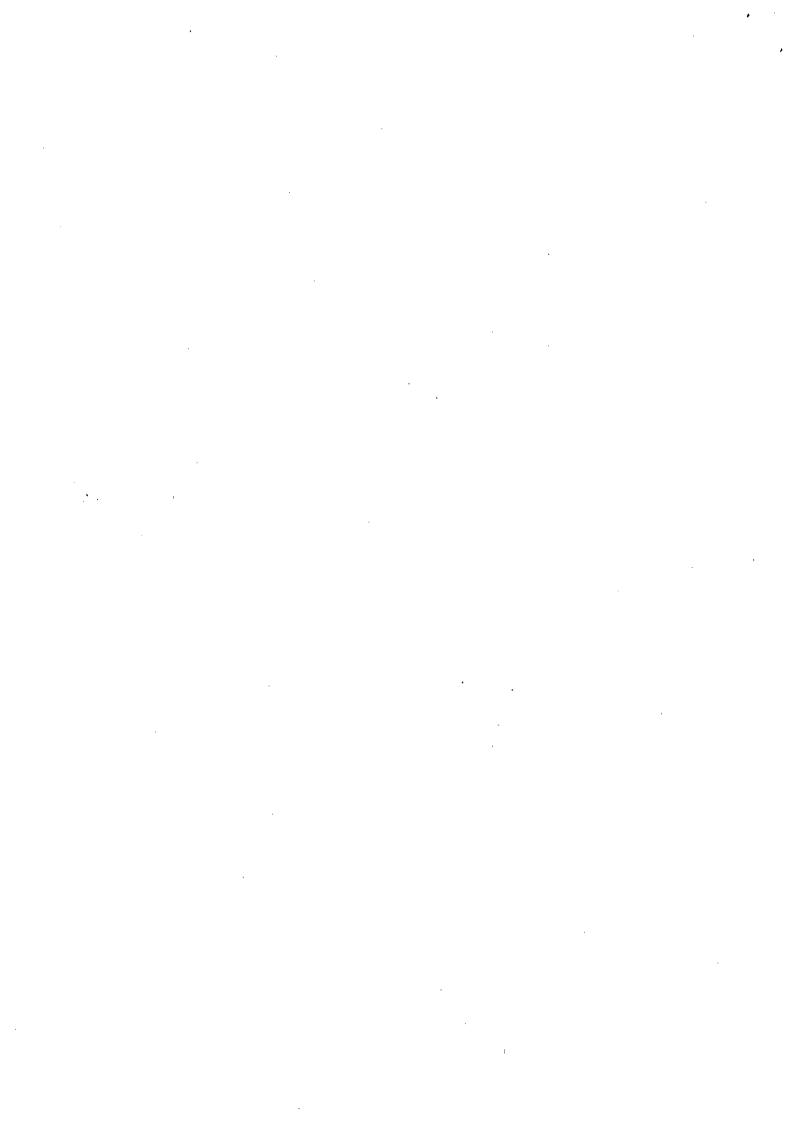
第70号議案

令和元年度長崎市一般会計補正予算(第2号)

目 次		•	% —	ジ
《8款 土木費 2項 道路橋りょう費》 3目 道路橋りょう新設改良費				
【補助】道路新設改良事業費(社会資本整備総合交付金) 4目 交通安全施設費	•••••	1	~	3
【単独】交通安全施設整備事業費		4	~	6
《8款 土木費 3項 河川海岸費》 2目 河川改良費		·		
【単独】自然災害防止事業費	********	7	~	9
4目 県施行事業費負担金 河川海岸費負担金	-	10		4.0
		10	~	12
《8款 土木費 5項 都市計画費》 6目 公園費				
指定管理者候補者選定審査会費		13	~	14
スロープカー運営費		15	~	19
【単独】公園施設整備事業費		-		
【補助】公園等施設整備事業費	•••••	20	~	23
【単独】公園施設整備事業費				
【補助】景観まちづくり刷新事業費	•••••	24	~	27
【単独】公園便所整備事業費		28	~	29

中央総合事務所 東総合事務所 南総合事務所 北総合事務所

令和元年6月



,	予 算 説 明 書			事業名	補正額		
ページ	款	項	B	番号	*************************************	THE LESS	
	R	2	3		【補助】道路新設改良事業費	千円	
46~47	土木費	道路橋	道路橋りょう	1–1	(社会資本整備総合交付金)		
		りょう費	新設改良費		新市庁舎周辺道路	50, 000	

(1) 事業目的

国の社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)を活用し、新市庁舎建設に 伴い周辺道路のバスベイ整備や拡幅整備を行うことにより、新市庁舎への公共交通機 関からのアクセス向上及び歩行者の安全で快適な通行空間の確保を図るため整備を 行うもの。

(2)補正予算理由

道路整備に支障となり解体予定の建物(上下水道局別館)について、石綿含有仕上 塗材の飛散防止対策による施工方法が決定したことから、解体費を予算計上するもの。

2 事業内容

(1)全体計画

事業期間 : 平成30年度~令和4年度

総事業費 : 530,000千円

事業計画: 道路整備L=510m、用地補償、測量設計など

事業進捗率: 3%(平成31年3月末時点)

(2) 当初予算

事業内容	事業費(千円)	事業費(千円)		
用地取得及び建物補償など	96, 000	100,000		
事務費	4, 000	100, 000		

(3)6月補正(追加)

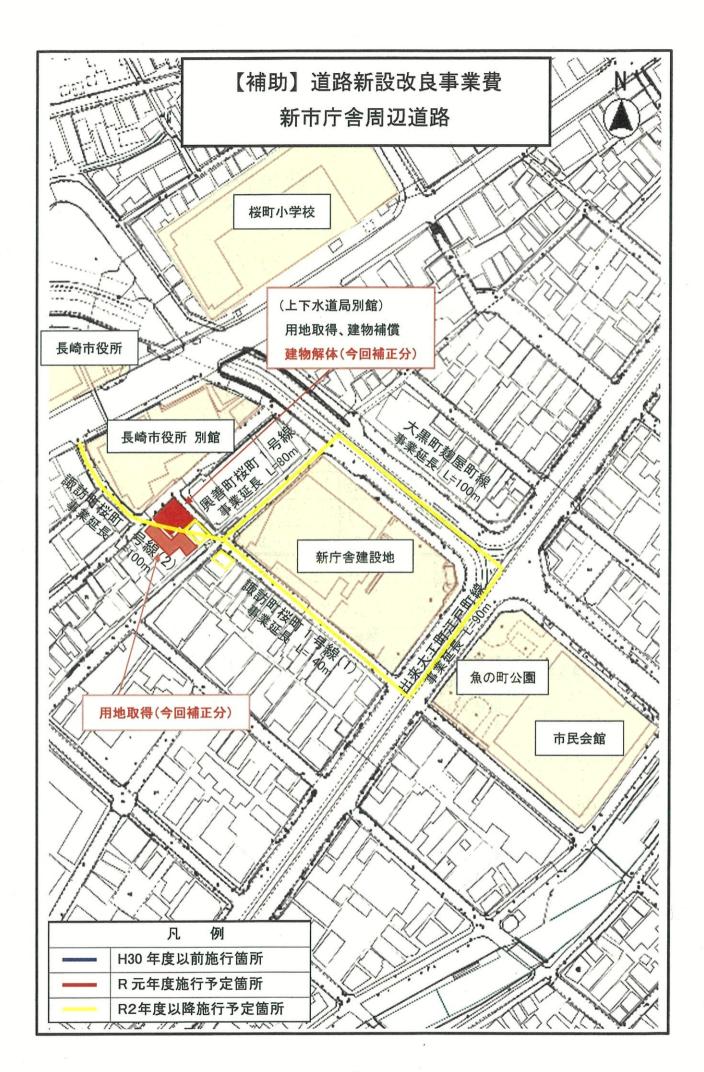
事業内容	事業費(千円)	事業費(千円)	
建物解体	44, 000	FO 000	
用地取得(土地取得特別会計からの一部買戻し)	6, 000	50, 000	

(4) 補正後

事業内容	事業費(千円)	事業費(千円)
用地取得及び建物補償など	102, 000	
建物解体	44, 000	150, 000
事務費	4, 000	i

区分 事業費			財	源	内	訳	
		国庫支出金※1	県支出金	地方便	* 2	その他	一般財源
U to ₹ Mr d∓	千円	千円	千円		千円	千円	千円
当初予算額	100,000	43, 200		50,	200	_	6, 600
6月補正	50,000	15, 360	_	31,	100		3, 540
補正後	150,000	58, 560	_	81, ;	300		10,140

- ※1 国庫補助率 対象事業費の 45%
- ※2 起債充当率 地方負担分の 90%(公共事業等債)



	予	算 説 明	*		事業名	
ページ	款	項	目	番号	事 未 石	THI II THE
46~47	8 土木費	2 道路橋り ょう 費	4 交通安全 施設費	1–1	【単独】交通安全施設整備事業費 園児等移動経路緊急安全対策	千円 60,000

(1) 事業目的及び補正予算の理由

大津市における交通事故を踏まえて、園児や小学生などが移動する経路の安全性を 確保するため、園児のお散歩ルートや小学校通学路を含めた移動経路の点検及び危険 個所の緊急対策工事を行うことから、予算を計上するもの。

【保育所や幼稚園などの施設数】

	国公立	私立	計
保育所	5	79	84
幼稚園	2	17	19
認定こども園	1	43	44
小規模保育	0	1	1
認可外施設	. 0	39	39
計	8	179	187

2 事業内容

区分	事業内容	事業費(千円)
点検調査委託	移動経路や危険個所の聞き取り、現地調査、 対策案の検討	. 8, 000
対策工事	区画線、ガードレール、カーブミラー、速度抑制(ハンプなど)、歩道整備	52, 000
補正額(合計)		60, 000

3 財源内訳

-sh- site -th		財	源 内	訳	
事業費	国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
60,000	千円	千円	千円	千円	千円
60, 000		-	39, 000	_	21, 000

※ 起債充当率 地方負担分(52,000 千円)の75%(一般単独事業債)

施工例

通学路点検に伴う区画線(グリーンベルト設置)





施工例

子供を守るネットワークの通学路点検に伴う速度抑制(ハンプ設置)





	予算説明書事業名				補正額	
ページ	款	項	目	番号	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	IM 44 PA
40 47	8	3	2		【単独】自然災害防止事業費	千円
46~47	土木費	河川海岸費	河川改良費	1-1	急傾斜地崩壊対策	59,000

1 概要

(1)事業目的

急傾斜地の崩壊による被害から市民の生命と財産を守るため、急傾斜地崩壊対策工事を実施するもの。

(2)補正予算理由

県費補助事業の内示増に伴い、事業の進捗を図るため予算を増額するもの。

2 事業内容

(単位:千円)

区分	地区名(施行箇所)	当初	補 正 後	補正額
	三川(8)地区	用地境界確定・地質調査・測量設計	用地境界確定・地質調査・測量設計	0
	(三川町)	事業費 6,000	事業費 6,000	J
	滑石 5 丁目地区	工事(法枠工)A=140 ㎡	県施行へ移行	▲ 10,000
	(滑石 5 丁目)	事業費 10,000	事業費 0	A 10,000
中央	田上(6)地区	工事(待受防護柵工)L=7m	工事(待受防護柵工)L=7m	0
中央総合事務所	(田上1丁目)	事業費 20,000	事業費 20,000	U
事	御船蔵(4)地区	工事(法枠工)A=100 ㎡	工事(法枠工)A=400 ㎡	20.000
務	(御船蔵町)	事業費 10,000	事業費 40,000	30,000
ולז	三川(16)地区	工事(法枠工)A=150 ㎡	工事(法枠工)A=200 ㎡	4.000
	(川平町)	事業費 11,000	事業費 15,000	4,000
	小峰(1)地区	用地境界確定	用地境界確定・地質調査・測量設計	E 500
	(小峰町)	事業費 1,500	事業費 7,000	5,500
	東町地区	工事(待受擁壁工)L=15m	工事(待受擁壁工)L=20m	6.000
東	(東町)	事業費 10,000	事業費 16,000	6,000
東総合事務所	平間(2)地区	工事(法枠工)A=130 ㎡	工事(法枠工)A=260 m ²	0.000
事	(平間町)	事業費 10,000	事業費 19,000	9,000
所	古賀(1)地区	工事(法枠工)A=150 ㎡	工事(法枠工)A=150 m	
	(古賀町)	事業費 15,000	事業費 15,000	0
	塩町地区	工事(法枠工)A=230 ㎡	工事(法枠工)A=230 m ²	
南	(伊王島町2丁目)	事業費 15,000	事業費 15,000	0
だ 合	深堀 5 丁目地区	工事(法枠工)A=180 ㎡	工事(法枠工)A=180 m	10.000
南総合事務所	(深堀町5丁目)	事業費 20,000	事業費 30,000	10,000
所	深堀 4 丁目地区	用地境界確定	用地境界確定・地質調査・測量設計	4 E00
	(深堀町4丁目)	事業費 1,500	事業費 6,000	4,500
	事業費合計	事業費:130,000	事業費:189,000	59,000

(当初予算には、この他に施設点検業務委託費3,000千円、事務費1,000千円を含む)

(単位:千円)

区公	事業費		財	源内	訳	
区分	事業費	国庫支出金	県支出金※1	地方債※2	その他	一般財源
业加叉管据	千円	′ 千円	千円	千円	千円	千円
当初予算額	134,000	_	65,000	59, 400	6, 550	3, 050
6月補正	59, 000	1	29,500	29, 400	_	100
補正後	193,000	•	94,500	88, 800	6, 550	3, 150

- ※1 県費補助率 対象事業費 (59,000 千円) の 1/2
- ※2 起債充当率 地方負担分(29,500 千円)の100%(一般単独事業債・自然災害防止事業)

参考

急傾斜地崩壊危険区域の事業採択基準

区人	市施行	県	施行
区 分	TT 加1 T	通常時	緊急災害発生後
斜面の勾配		30 度以上	
斜面の高さ	5m 以上	10m以上	10m以上 人家被害 5m以上
被災の恐れ のある人家	5 戸以上	10 戸以上	5 戸以上
斜面の種類	自然斜面	自然斜面	自然斜面
事業費	_	7,000 万円以上	1,500 万円以上
その他の条件	移轉	伝適地が無いこと	
負担割合	県 : 50% 市 : 50%-地元負担額 地元:5%または上限額の いずれか低い額	国:40~47.5% 県:40~47.5%	
	(上限額:75万円+ 1万円×施工延長)	市:5~ 20%	



		予 算 説 明	#		事業名	補正額	
ページ	款	項	B	番号	7 % 4	1m <u>ar</u> 11g	
46~47	8 土木費	3 河川海岸費	4 県施行事業 費負担金	1-1	河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費	千円 26, 520	

(1)事業目的

急傾斜地の崩壊による被害から市民の生命と財産を守るため、県が施行する急傾斜地崩壊対策事業に対して、地元負担金を支出するもの。

(2)補正予算理由

国の内示増に伴い予算を増額するもの。

2 事業内容

(単位:千円)

	· X P 3 E		令和元年度 事業費			負担率(%)			市負担		
事当	区分	簡 所名	当初	補正額	補正後	国	県	市	当初	補正額	補正後
公共関連※	大規模斜面※3	三川(3)地区 (H19~R2) 多以良(4)地区 (H27~R3) 滑石3丁目(4)地区 (H27~R2) 若竹(4)地区 (H28~R5)	180, 000	▲ 61,760	118, 240	47.5	47. 5	5.0	9, 000	▲3,088	5, 912
1	その他※4	片淵3丁目地区 (H26~R元) 川平(1)地区 (H28~R元) 金堀(1)地区 (H30~R5) 三川(3)地区 (H19~R2)	113, 000	▲ 14, 920	98, 080	45. 0	45.0	10.0	11, 300	▲1, 492	9, 808
	大規模斜面※3	田中(2)地区 (H21~R3) 小ヶ倉1丁目(4)地区 (H23~R2) 赤迫(2)地区 (H26~R2) 大園(4)地区 (H29~R6) 金堀(6)地区 (H29~R5) 大浜(19)地区 (H30~R7) 滑石3丁目(5)地区 (H29~R5)	77, 000	73, 200	150, 200	45.0	45. 0	10.0	7, 700	7, 320	15, 020
XX	 # # # # * * * * * * * * * *	神ノ島地区 (H25~R2)	30, 000	20, 000	50, 000	45. 0	45. 0	10.0	3, 000	2,000	5, 000
2	その他※4	大宮 (3) 地区 (H27~R3) 西北 (5) 地区 (H29~R4) 滑石3丁目 (5) 地区 (H29~R5) 田中 (61) 地区 (H30~R5) 片淵3丁目地区 (H26~R元) 滑石3丁目 (4) 地区 (H27~R2)	45, 000	108, 900	153, 900	40.0	40.0	20. 0	9, 000	21, 780	30, 780
		計	445, 000	125, 420	570, 420				40, 000	26, 520	66, 520

※1 公共関連 被害を受ける恐れのある区域内に、砂防施設・道路・鉄道・水道施設等がある場合

※2 一般 公共関連以外の場合

※3 大規模斜面 高さが概ね 30m 以上の斜面である場合

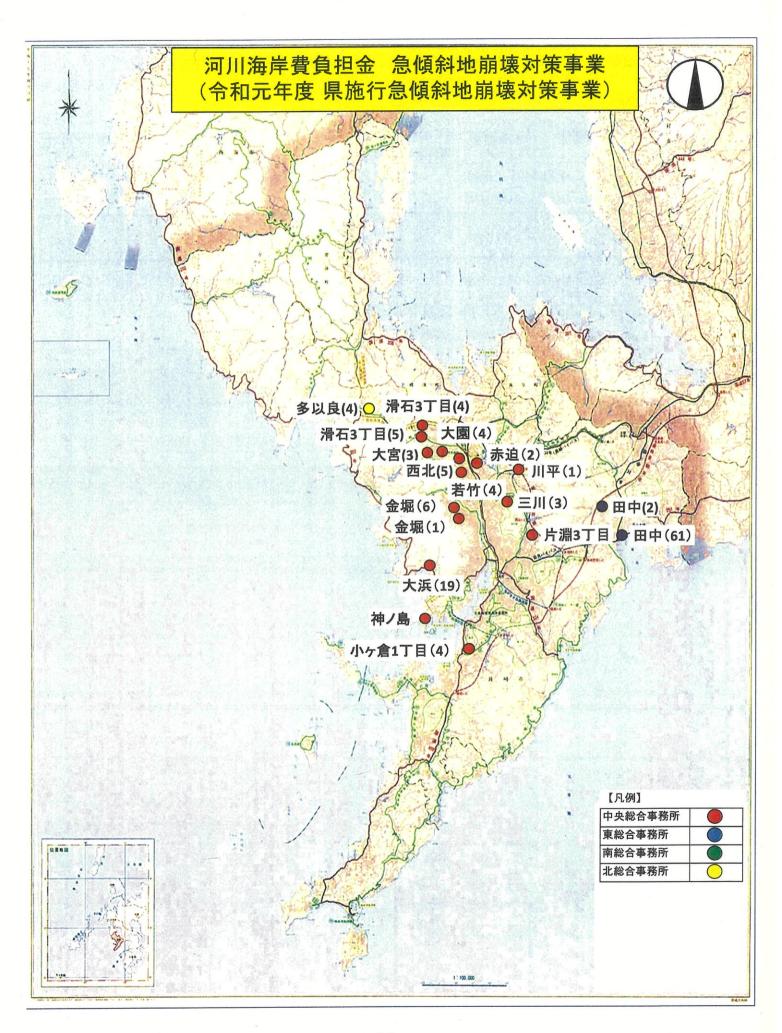
※4 その他 大規模斜面に該当しない場合

※5 緊急改築 既存の急傾斜地崩壊防止施設のうち経年劣化した個所の改築を行う場合

3 財源内訳

				財	源内	訳	
区分	事業費	市負担額	国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
业如果特权	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
当初予算額	445, 000	40, 000	_	_	36, 000	,	4, 000
6月補正	125, 420	26, 520		_	25, 300	_	1, 220
補正後	570, 420	66, 520	_		61, 300	_	5, 220

※起債充当率 地方負担分の100%(防災・減災・国土強靭化緊急対策事業債)地方負担分の90%(公共事業等債)



	予算説明書				* * b	14 45
ページ	款	項	目	番号	事業名	補正額
48~49	8 土木 費	5 都市計 画費	6 公 園費	1–1	指定管理者候補者選定 審查会費 稲佐山公園	千円 103

現在指定管理者制度を導入している稲佐山公園については、令和2年4月に更新時期を迎えるにあたり、稲佐山全体の活性化を図るため、新たに公園施設として整備を行っているスロープカー及び、同じく更新時期を迎える長崎ロープウェイをグループ化して、公募で選定するための指定管理者候補者選定審査会を設置するもの。

2 事業内容

(1) 所掌事務 募集要項における評価項目の策定、候補者の審査及び決定

(2) 組 織

ア 人 数 5人以内

イ 構 成 外部委員

(学識経験者、経営又は財務に関する専門的知識を有する者等)

ウ 開催回数 3回

3 事業費内訳

予算については文化観光部と按分する。

(単位:千円)

内容	事業費総額	補正額
報酬(委員報酬)	122	6 1
旅費(審査委員旅費)	7 3	2 2
その他(タクシー借上げ等)	4 0	2.0
計	235	103

※事業費総額の旅費73千円のうち29千円については、文化観光部が独自に予算計上。

4 スケジュール案

年月	市議会	内容
令和元年6月	6月議会	補正予算議案審査
令和元年7月~		指定管理者選定手続き(公募、審査会など)
令和元年 11 月	11 月議会	指定管理者指定、債務負担
		• 指定議案審査
		• 債務負担議案審査
令和2年4月		指定管理者制度による施設運営

	4¥ ##		財	源 内	訳	
事	業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	103	_	_	_		103

	予算	. 説 明	#	_	事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号	7 * 1	では、
				2–1	スロープカー運営費	千円 21,534
48~49	8 土木費	5 都市計 画費	6 公園費	5–2	【単独】公園施設整備事業費 稲佐山公園(サイン整備)	千円 7,700

稲佐山公園の中腹駐車場から山頂までのアクセス向上を図るための新たな移動施設として、平成29年度からスロープカーの整備を行っているが、令和2年4月から指定管理者制度を導入するにあたり、供用開始を行う令和2年2月(予定)から2ヶ月間を直営で管理運営を行うもの。

2 事業内容

(1) スロープカー運営費

内容	事業費
アー管理運営	11,392千円
【内訳】	
(ア) 光熱水費	2,325千円
(イ) 委 託 料(運行、建物清掃、レール保守等)	7,003千円
(ウ) 使用料等 (券売機借上、インターネット使用料等)	1,533千円
(エ) その他(消耗品等)	531千円
イ 開業準備	10,142千円
【内訳】	
(ア) 委 託 料(オープニングイベント等)	3,827千円
(イ) 備 品(パソコン、テレビモニタ、レジスター等)	4,949千円
(ウ) その他(消耗品等)	1,366千円
合 計	21,534千円

(2) 【単独】公園施設整備事業費 稲佐山公園 (サイン整備)

内容	事業費
ア 開業準備	7,700千円
(ア) 委 託 料(駅舎サイン設置)	7,700千円

(1) スロープカー運営費

事業費			財	源	内	訳		
		買	国庫支出金	県支出金	地方	債	その他※	一般財源
	Ŧ	円	千円	千円		千円	千円	千円
2 1	, 53	4		_		_	12,619	8, 915

※ スロープカー使用料

(2) サイン整備

* * *		財	源	内	沢	
事業費	国庫支出金	県支出金	地方	債※	その他	一般財源
千円	千円	千円		千円	千円	千円
7, 700		_	6,	900		800

※起債充当率 対象事業費 (7,700千円) の90% (地域活性化事業債)

稲佐山公園斜面輸送施設(スロープカー)の概要

1 運行内容

(1) 施設内容

ア 延 長 500 メートル

イ 車 両 40 人/両 × 2 両連結 = 最大乗車80 人

ウ レーン数 2レーン

工 最大輸送能力 960 人/時間/往復 【片道 480 人/時間】

才 片道所要時間 約8分(運行速度 約80m/分)

カ駅 舎 2箇所(中腹駅、山頂駅)

(2) 運行時間 9:00~22:00 (昼間 9:00~18:00 夜間:18:00~22:00)

(3) 運行間隔 昼間:20分(1レーン使用) 夜間:15分(2レーン使用)

2 スケジュール案

年月	市議会	内容
令和元年6月	6月議会	補正予算議案審査
令和元年7月~		指定管理者選定手続き(公募、審査会など)
令和元年 11 月	11 月議会	指定管理者指定、債務負担
		- 指定議案審査
		· 債務負担議案審査
令和2年2月		スロープカー運行開始(直営)
令和2年4月		指定管理者制度による施設運営

オープニングイベントの概要

スロープカーの供用開始を記念し広くPRするため、これまでスロープカーに携わってこられた関係者、報道機関を招待して、オープニングセレモニー(開所式)及びスロープカー試乗会を実施する。

1 開催日 令和2年2月

2 会 場 スロープカー中腹駅舎

3 招待者 議員、地元関係者、関係事業者等

4 人 数 80名程度

5 内 容・主催者あいさつ

• 来賓祝辞

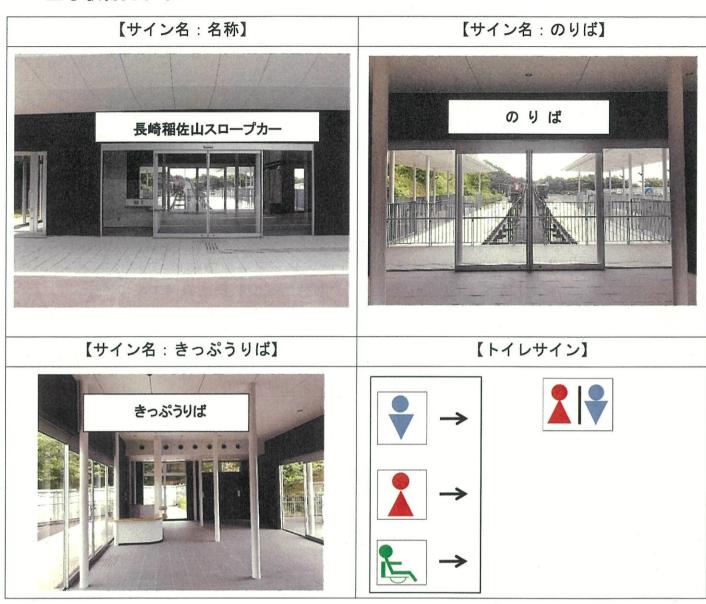
・テープカット

· 試乗会(往復)

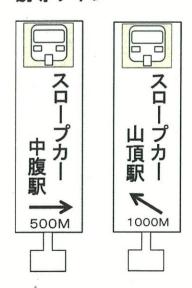


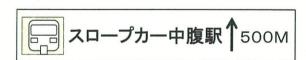
【単独】公園施設整備事業費 稲佐山公園(サイン整備)

1 主な駅舎内サイン



2 誘導サイン





	予算	. 説 明	#		事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号	y * 1	(M 111 DK
	8	5	6	3-1	【補助】公園等施設整備事業費 大園公園	千円 69, 000
48~49	土木費	都市計画費	公園費	5–3	【単独】公園施設整備事業費 既設公園	千円 5, 000

(1) 事業目的

市営大園団地の建替え事業に伴い、国の社会資本整備総合交付金を活用し、現在の大園公園と近接する広場を統合し、公園利用者の利便性の向上や公園機能の拡充を図るもの。

(2) 補正予算理由

公園整備に支障となる既存便所の解体について、石綿含有仕上塗材の飛散防止対策による施工方法が決定したことから、予算計上するもの。

2 事業内容

(1) 全体計画

事業期間:平成29年度~令和元年度

総事業費:78,100千円

進 捗 率 :5%(平成31年3月末時点)

(2) 補正予算事業内容

区分	事業内容	事業費(千円)
. 補助	公園整備 A=1,800㎡ 敷地造成、園路広場整備、フェンス設置、 ベンチ・遊具設置等	56, 000
	便所新築 1 箇所	13, 000
	출1	69, 000
774 AT .	敷地造成等	5, 000
単独	計	5, 000
合計		74, 000

(1) 【補助】公園等施設整備事業費 大園公園

		ı	財	源内	訳	
区分	事 業 費	国庫支出金 ※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
当初予算額	千円	千円	千円	千円	千円	千円
当物了弄破	_	_	_	_	_	
6月補正	69, 000	34, 500	1	31, 000	_	3, 500
補正後	69, 000	34, 500	-	31, 000	1	3, 500

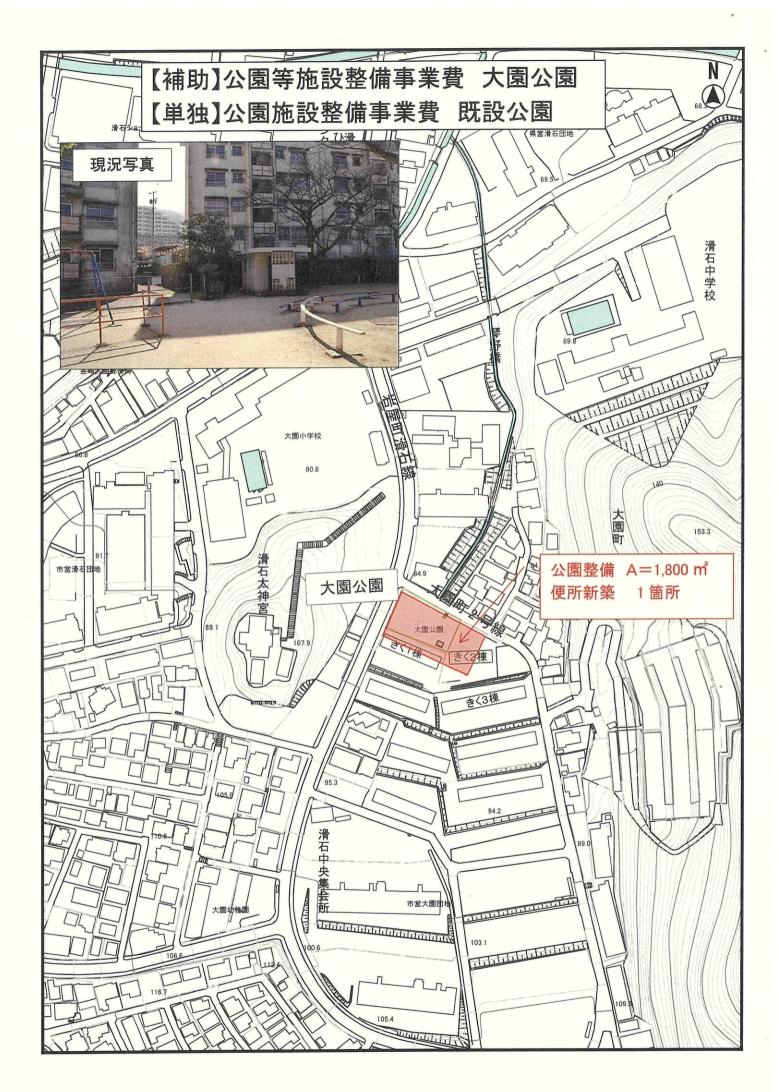
^{※1} 国庫補助率 対象事業費(69,000 千円)の50%

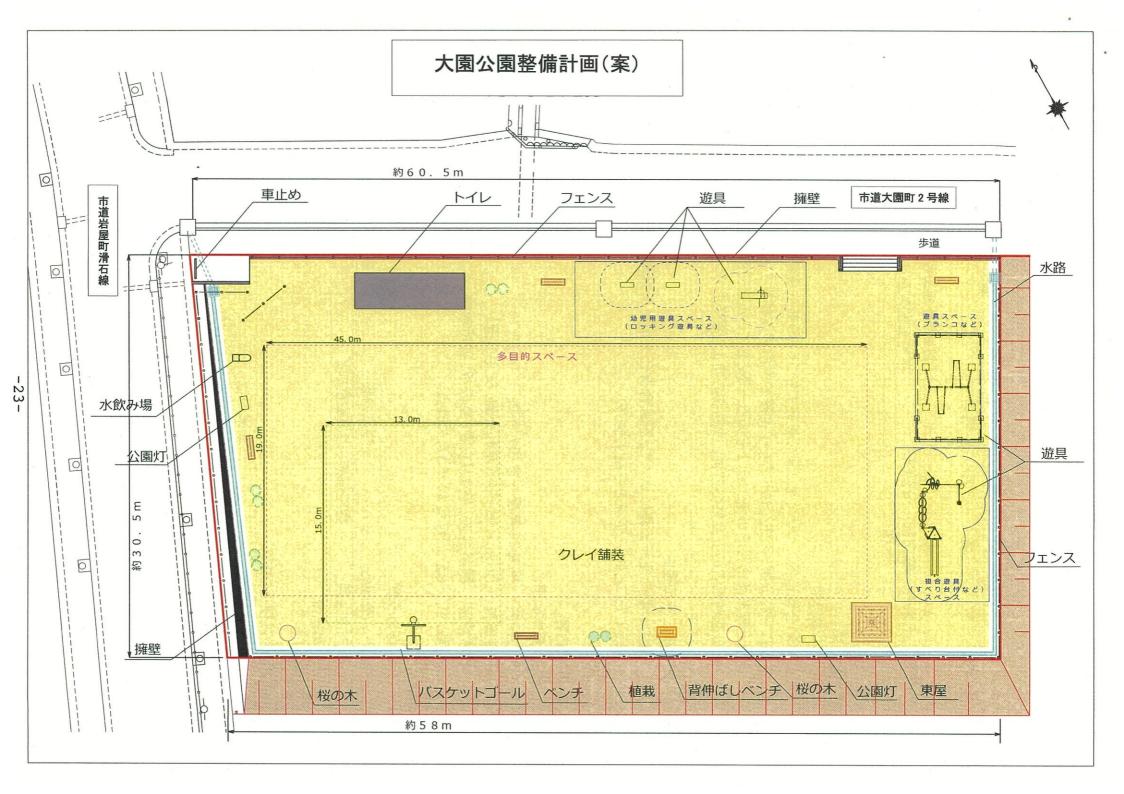
(2) 【単独】公園施設整備事業費 既設公園

ET ()	* * *		財	源 内	訳	
区分	事業費	国庫支出金	是出支県	地方債※	その他	一般財源
314 4m また 毎年 東西	千円	千円	千円	千円	千円	千円
当初予算額	92, 900		1	74, 100	_	18, 800
6月補正	5, 000	1	—	3, 700	, 	1, 300
補正後	97, 900	_		77, 800		20, 100

[※]起債充当率 対象事業費(5,000千円)の75%(一般単独事業債)

^{※2} 起債充当率 地方負担分(34,500 千円)の90%(公共事業等債)





	予	算説明	#		事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号	尹 未 石	
48~49	8 土木費	5 都市計 画費	6 公園費	4-1	【補助】景観まちづくり刷新事業費 平和公園地区	千円 22,000

(1) 事業目的

平和公園地区については、国の景観まちづくり刷新支援事業を活用し、被爆75周年を前に平和公園、天主公園において園路や便所の改修等を行い、公園利用者の利便性向上と観光都市長崎の魅力向上を図る一環として、公園便所の老朽化に伴う改修を行い、公園利用者の安全性の確保と快適性の向上を図るもの。

(2) 補正予算理由

天主公園の便所改修について、石綿含有仕上塗材の飛散防止対策による施工方法が決定したことから、予算を増額するもの。

2 事業内容

(1) 全体計画

事業期間 平成29年度~令和元年度

総事業費 338,000千円(平和公園、天主公園)

事業計画 園路舗装、手すり設置、案内板、便所改修、ベンチ・遊具設置等

進 排 率 62%(平成31年3月末時点)

(2) 当初予算

公園名	事業内容	事業費(千円)
天主公園	園路舗装、遊具設置など	105, 200
事務費		105, 200

(3) 6月補正(追加)

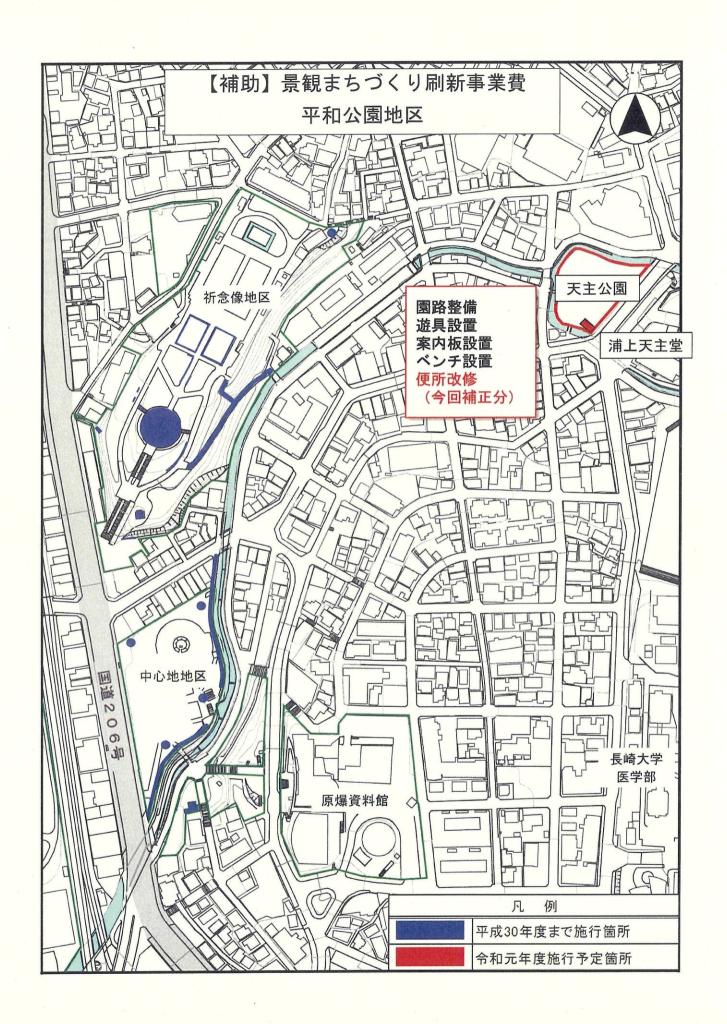
公園名	事業内容	事業費(千円)
天主公園	便所改修(内装、衛生器具など)	22, 000

(4) 補正後

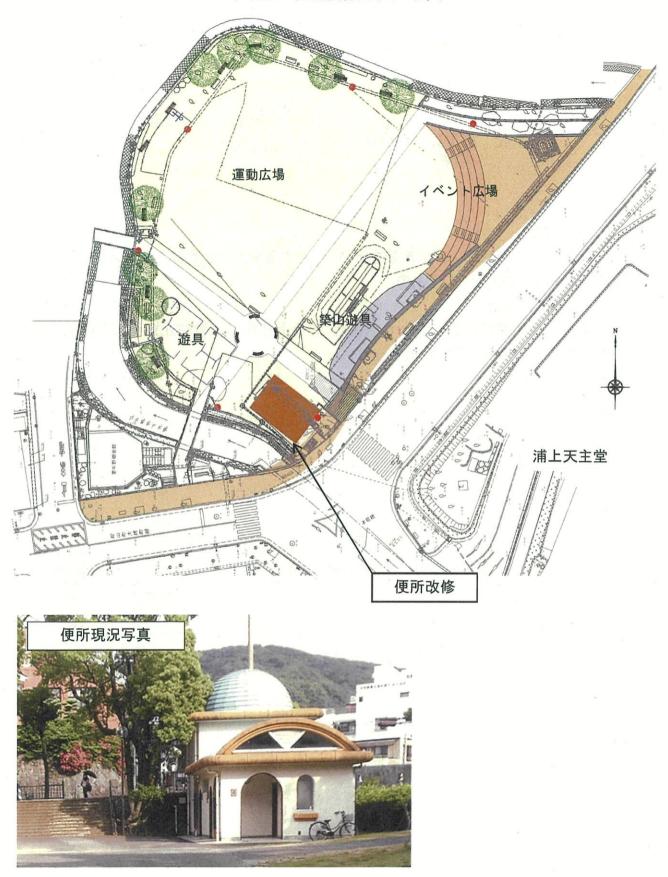
公園名	事業内容	事業費(千円)
エナム圏	園路舗装、遊具設置など	
天主公園 	便所改修(内装、衛生器具など)	127, 200
事務費		;

π .Λ	-i- :414ida	財 源 内 訳					
区分	事業費	国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源	
业力。实有方	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
当初予算額	105, 200	52, 145		47, 700		5, 355	
6月補正	22, 000	11, 000	_	9, 900	_	1, 100	
補正後	127, 200	63, 145	-	57, 600		6, 455	

- ※1 国庫補助率 対象事業費(22,000 千円)の 50%
- ※2 起債充当率 地方負担分(11,000 千円)の 90%(公共事業等債)



天主公園整備計画 (案)



予算説明書				事業名	補正額	
ページ	款	項	B	番号	李未石	一种工程
48~49	8 土木費	5 都市計 画費	6 公園費	6-1	【単独】公園便所整備事業費 山王公園	千円 11,000

(1) 事業目的

公園便所の老朽化に伴い改修を行い、併せて男女別化とすることで公園利用者の利便性と快適性の向上を図るもの。

(2) 補正予算理由

山王公園の便所改修について、石綿含有仕上塗材の飛散防止対策による施工方法が決定したことから、予算計上するもの。

2 事業内容

公園名	事業内容	事業費(千円)	
山王公園	改修(男女別化)	11, 000	

3 財源内訳

		財	源内	訳	
事業費	国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
千円	千円	千円	• 千円	千円	千円
11, 000		_	9, 900	_	1, 100

※ 起債充当率 対象事業費(11,000 千円)の90%(地域活性化事業債)

